

## 新型コロナウイルス感染症に係る予防接種

標記の件について、国からの通知では、学校集団接種は様々な制約があることから、現時点で推奨するものではないとされており、長崎県教育委員会を通して、長崎市教育委員会では、予防接種を生徒に対して集団で実施することは、長崎市においても行わないという決定がなされました。

今後は、生徒が個別接種や特設会場での集団接種等を想定されますが、新型コロナワクチンの接種に伴って副反応が出た場合、生徒の出欠等の取扱いについては、下記のとおりといたします。

- ・副反応であるかどうかに関わらず、ワクチン接種後、生徒に発熱等の風邪の症状が見られる場合には、「出席停止」とします。
- ・また、発熱等の風邪の症状以外がある場合には、生徒や保護者から状況を聴取させていただき判断します。

また、新型コロナワクチン接種を受ける又は受けないことによって、差別やいじめなどが起きることのないように、学校においては次のように注意指導を行います。

- ・ワクチンの接種は強制ではないこと。
- ・周囲にワクチンの接種を強制してはいけないこと。
- ・身体的な理由や様々な理由によってワクチンを接種することができない人や接種を望まない人もいること。
- ・接種するかしないかの判断は尊重されるべきであること。
- ・16歳未満への予防接種を実施する場合は、原則、保護者の同伴が必要であること。ただし、中学生以上の被接種に限り、当日の受付時に、接種することについての保護者の同意を予診票上の保護者自署欄にて確認できたときは、保護者の同伴を要しないこと。

「自ら学び 心身ともに しなやかでたくましい生徒の育成」

長崎市立淵中学校 校長 吉原 幹男